

基本目標2. 交流を基盤に若者もいきいき定住するまち なかやま

まちの都市基盤・定住基盤の整備と観光・交流資源を活用した産業振興等により若者定住や人口増加を図るため、定住と交流を生み出す生活基盤づくり、豊かで活力に満ちた産業づくりを進めます。

定住と交流を生み出す生活基盤づくり

■住宅基盤整備事業 390万円（総務企画課）

空き家対策として、利用可能な空き家の情報を収集し、多面的な住宅施策の基礎とするとともに、放置家屋の管理対策等に利用します。

■町道維持・補修事業 2,542万円（建設課）

町道の補修や改修を適切に行い、道路環境を維持します。

■地域公共交通事業 777万円（総務企画課）

町営バスを運行し、車等を持たない交通弱者の移動手段を確保します。

豊かで活力に満ちた産業づくり

■果樹販路拡大事業 44万円（産業振興課）

果樹の販路拡大を図るためのPR活動を仙台エリアや関西中京エリアで実施し、販路拡大を図ります。

■土地開発公社支援事業 7億4,280万円（建設課）

なかやま西部工業団地の整備などを行っている土地開発公社に対し、経営健全化に向け基金からの貸付けを行います。

基本目標3. みんなの絆で築くわたしのふるさと なかやま

まちへの愛着と地域連帯感にあふれる本町の特性を大切に想い、人が輝く教育文化のまちづくり、みんなで進める協働によるまちづくりを推進します。

人が輝く教育・文化・スポーツのまちづくり

■中山中学校建設事業 1億873万円（教育課）

平成26年度の建設着工に向け、設計業務の実施や中山中学校整備基金積立金への積み増しを行います。

■学校給食共同調理場整備事業 6,395万円（教育課）

中山中学校改築に伴い、現在中山中敷地内にある学校給食共同調理場を移転するため、なかやま西部工業団地内に用地を取得する予定です。整備に向け、基本設計および実施設計を行います。

みんなで進める協働によるまちづくり

■まちづくり推進事業費補助金 400万円（総務企画課）

■コミュニティ活動推進事業 531万円（総務企画課）

各地区の活動や自主防災組織の資機材整備等への支援を行っていくとともに、平成24年度に策定した「地域コミュニティ活性化計画」の推進を図ることで、コミュニティのふれあいや絆を深め、「住んでよかった」と言ってもらえるまちづくりを目指します。

今年度、 町ではこんなことに 取り組みます

平成25年度の主な事業を、第5次総合計画で掲げた3つの基本目標・6つの施策目標に沿ってご説明します。

基本目標1. 生涯にわたって健康で安心・安全に暮らせるまち なかやま

子どもからお年寄りまで、生涯にわたって安心できる健康・福祉のまちづくり、快適で安全な自然と共生する生活環境づくりを進めます。

安心できる健康・福祉・子育て応援のまちづくり

■未熟児養育医療給付事業 56万円（健康福祉課） ←新規事業

入院が必要な未熟児が正常な新生児が有する諸機能を得られるように、必要な医療費を給付します。

■特定不妊治療費助成事業 70万円（健康福祉課） ←新規事業

不妊治療が必要な方に、1回10万円を上限に治療費を助成します(年3回まで。最大5年継続可)。

■ファミリーサポートセンター運営事業 85万円（健康福祉課） ←新規事業

子どもの一時預かりなどを行うファミリーサポートセンターを山辺町と合同で設置します。ファミリーサポートセンターは、育児の援助を行いたい方と育児の援助を受けたい方を結び付け、相互援助活動を行う組織です。

■子育て支援医療給付事業 3,805万円（住民税務課）

これまで小学3年生までだった子どもの通院医療費無料化の対象を6年生までに拡大します。

安全で自然にやさしい快適な生活環境づくり

■地球温暖化防止対策事業 308万円（住民税務課）

住宅用太陽光発電システム設置に対し、平成24年度に引き続き同様の補助を実施します。

■防災事業 1,650万円（総務企画課）

有事の際に、住民に速やかな情報提供ができるよう、全国瞬時警報システム自動起動装置を整備します。また、備蓄用食料品等を購入し、災害に備えます。